

# 日本経済の行方を占う

大塚ホールディングス副会長

おお  
たけ  
けん  
いち  
ろう  
大武 健一郎

- \* 鎖国に至った本当の理由
- \* 日本人はうそをつかない
- \* 人災には強くない日本
- \* 平和のプロで戦争のアマ
- \* 近代科学の限界を露呈
- \* システムで海外進出を
- \* 世界で進むリージョナル化
- \* インドネシアをT P Pに
- \* パバを引かないために
- \* 相続税を遺産税に替えよ



浅野 それでは開会いたします。（拍手）

今日はおなじみの大武健一郎さんにおいていただきました。大武さんは財務省で主税局長を3年もやられて、国税庁長官を経て、今は大塚ホールディングスのほうの仕事などされておられます。

大武さんにはお話を展開できるポケットというか引き出しがいっぱいありまして、どこから取り出しても講演が可能ですけども、今日はそのうちのどれを選んでいただくことになるか楽しみです。T K C全国会の会長でもあり、ベトナムへは毎月のようにおいでになって、日本の会計制度、あるいは税理士制度を定着させるために尽力されておられます。ベトナムからきつといつか表彰されることでしょうか。そういう

すばらしい活躍をされています。

質問の時間には、税金のことでご心配があったらお聞きになってもいいかもしれません。（笑）税と会計は日本の今後を左右する大事な両輪のようなものですが、その両方に詳しい大武さんは日本にとっても大事な方だと思います。ただしまだまだ少数意見というところが多いので、早く多数意見になってほしいというのが、いつも私の感じていることです。それでは大武さん、よろしく願います。（拍手）

大武 こんにちは。大武でございます。前回寄せていただいて一年半が経ちました。一昨年の10月8日、3913回に呼んでいただきました。今日は、お配りしているレジュメとちよつと離れたところを最初にお話ししたいと思つて